

甲佐オレンジカフェ 認知症の人を支えるということは、地域 で支え合う町づくり

甲佐町のこころの復興を願って、地域の皆さんとの絆を紡ぎます！

認知症の人、地域住民、認知症サポーター、専門職、行政（地域包括支援センター）が、地域の拠点に集まり、認知症の人が暮らしやすい社会を考えていくことが何より大切だと考えています。今年度は特に甲佐オレンジカフェを開催しながら、仲間を増やし、認知症の人をサポートできるオレンジカフェ・ボランティアの育成に力を注いでいこうと思います。

地域の民家を活用した家庭的な雰囲気のカフェやふれあいホーム、各地の公民館を活用した、参加しやすいカフェ活動を行います。
地域住民・行政・専門職連携の多機能なカフェ活動で、町独自の活動を見出しに行きます。
認知症の人が遊びに行きやすいお出かけマップづくりも楽しく行きます。



甲佐オレンジカフェ 地域の縁側「ふれあいホームほたる」

小規模多機能ホームほたるに併設するコミュニティカフェです。平日の昼間は、地域の方に開放しています。

認知症に関する書籍もございます。ご自由にお使いください。
電話：096-235-3755（ふれあいホームほたる）

認知症の方々のサポート相談役として活動中。熊本地震も経てふれあい活動としてカフェ活動を展開中だったが、今年度は、専門的な知識も活用し、町の中で気軽に参加しやすい認知症ケアの拠点づくりを考えて、地域住民・地域包括支援センタースタッフ・ふれあいホーム（地域の縁側）スタッフが、中心になり、話し合いを重ねている。地域包括支援センターからは、認知症の方や家族への理解が深まるように、「オレンジ通信」を毎年、定期的に発行しており、認知症ケアに興味を持ってもらっている。虚弱高齢者への配食活動も行っています

基本的なカフェの形式

①カフェの形式

カフェタイム 参加者同士の交流
タイム 自己紹介

本日のテーマ・ミニ講座） 毎
回テーマを決めて学習タイム

楽しい時間） 音楽を聴いたり、
体操をしたり、地域住民の活動を
聞いたり、甲佐町のお出かけマッ
プの作成など

残った人との相談・反省会）
一般の皆さんが帰った後の生きづ
らさや悩みなど抱えた方々の話を
聞く時間とカフェ活動の反省会

②カフェのスケジュール（時間配分 など）

20分 カフェタイム

10分 開催挨拶とボランティア紹介

30分 ミニ講座 認知症に関する話題
提供

30分 楽しい活動（音楽・体操・地域
住民の話題提供・お出かけ先紹介）

30分 反省会・相談者あれば、相談を
受ける

今年度のカフェ取り組み

	場所	内容	参加者
4月16日	龍野ふれあいセンター	被災して認知症の人を地域で支え頑張ってきた事業所を訪問。カフェ会場で豚丼を食べながら、震災後認知症の方を地域で支え合った話を語り合う。	41名 （ボランティア地域住民）
5月25日	ふれあいホームほたる	コーヒータイト 認知症予防「リコード法勉強	14名 地域の民生委員等
6月22日	ふれあいホームほたる	コーヒータイト 参加者と味噌だご作りと回想法。美しいヨガ呼吸法 認知症相談窓口認知症の人と家族の会紹介	15名
7月27日	芝原公民館	お茶、和菓子職人による和菓子美演鑑賞 回想法 ハーモニカ演奏	21名 福祉推進委員、 区長、老人会長その他 地域住民、包括
8月17日	龍野ふれあいセンター	コーヒータイト、脳トレ、回想法。指、首、嚥下体操	14名
9月21日	芝原公民館	参加者となめこ汁を作り、認知症予防食材の勉強会	22名
10月27日	甲佐町総合保健福祉センター	甲佐町・包括と共催にて一般住民、専門職向け認知症カフェ研修会「ともにつくる認知症にやさしい町づくり研修会」	54名
11/22	芝原公民館16名	12/13ふれあいホームほたる19名	2/22芝原公民館18名 3/22木村さん宅

オレンジカフェの様子



問い合わせ先・見学・参加希望の方

甲佐オレンジカフェに対する問い合わせ・ボランティア希望の方は、

甲佐オレンジカフェ連絡会へ

〒861-3243 熊本県上益城郡甲佐町白旗986グループホームせせらぎ内

電話：096-234-5511

Email: seseragi@rose.plala.or.jp

甲佐町地域包括支援センター

電話：096-235-8711